



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

## 令和 6 年度 二国間クレジット制度（JCM）の更なる促進に向けたセミナー

### （全 2 回）

経済産業省は、2025 年 1 月 15 日（水）に「令和 6 年度 二国間クレジット制度（JCM）の更なる促進に向けたセミナー」を開催します。本セミナーは、令和 6 年度に全 2 回の開催を予定しており、今回は第 2 回の開催となります。

#### 背景

我が国は、途上国への温室効果ガス削減技術、製品、システム、サービス、インフラ等の普及や対策実施を通じ、実現した温室効果ガス排出削減・吸収への日本国の貢献を定量的に評価するとともに、日本国の削減目標の達成に活用するため JCM を構築・実施しています。地球温暖化対策計画（令和 3 年 10 月 22 日閣議決定）において「途上国等への優れた脱炭素技術、製品、システム、サービス、インフラ等の普及や対策実施を通じ、実現した温室効果ガス排出削減・吸収への我が国の貢献を定量的に評価するとともに、我が国の NDC の達成に活用するため、JCM を構築・実施していく。これにより、官民連携で 2030 年度までの累積で、1 億 t-CO<sub>2</sub> 程度の国際的な排出削減・吸収量の確保を目標とする。」等、政府全体として JCM を推進しており、2024 年 11 月末時点で 29 か国と JCM を構築しております。

#### 本セミナーの目的

本セミナーの目的は次の通りです。

- ・ これまで以上に多くの事業者に対して JCM に対する理解を促進し、幅広く政府支援メニューを周知することで関心を高め、JCM 事業化を検討いただく機会を提供します。
- ・ JCM 実現可能性調査（JCMFS）について、具体事例や活用方法を紹介し、JCM FS への理解を促進します。
- ・ 第 2 回目では、JCM 方法論の作成や MRV の対応において事業者が留意すべきポイント、COP29 の結果を踏まえたカーボンのクレジット制度の世界的な動向、及び JCM クレジットの活用等、JCM 制度を深く掘り下げて解説し、JCM への更なる理解を促進します。

#### 本セミナーの対象者

本セミナーで想定する対象者は次の通りです。

- ・ JCM は聞いたことがあるが具体的には知らない
- ・ 政府全体での JCM 実施支援メニューや JCM のプロセス等が良くわからない
- ・ JCM を活用して海外（主に開発途上国）での脱・低炭素化技術の展開に関心がある

セミナー終了後にはネットワーキングの時間を設けており、政府の支援メニュー等についてご相談もお受けいたします。

#### 概要

- ・ 日時：2025 年 1 月 15 日（水）13:30-16:30（13:10 開場）
- ・ 場所：日比谷国際ビルコンファレンススクエア 8D < <https://hibikoku.tokyo/access/> >
- ・ 形式：会場 70 名、オンライン（Zoom）最大 500 名のハイブリッド形式
- ・ 主催：経済産業省
- ・ 事務局：パシフィックコンサルタンツ株式会社



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

## 申込み

<https://forms.office.com/r/BjAjWZKCMt>

申込において対面又はオンラインでのご参加をお選びください。一企業／団体から複数名の参加を希望される場合は、お手数ですがお一人ずつ参加申込みをしていただきますよう、お願いいたします。

## アジェンダ

時間	内容	発表者
13:30-13:40	開会挨拶	経済産業省 イノベーション・環境局 GX グループ 地球環境対策室 地球環境問題交渉官 木村 範尋
セッション 1 JCM 制度の概要と政府支援内容の紹介		
13:40-13:55	JCM の最新動向 ✓ JCM 概要と政府支援メニューの横断的解説 ✓ 各種支援メニューの内容紹介	経済産業省 イノベーション・環境局 GX グループ 地球環境対策室 室長補佐 (JCM 担当) 三井 博行  同 係員 住友 陽次郎
13:55-14:10	JCMFS の紹介 ✓ 概要および過去の事例紹介 ✓ 活用に向けたアドバイス	経済産業省 イノベーション・環境局 GX グループ 地球環境対策室 係長 酒井 拓水
14:10-14:20	質疑応答	
セッション 2 JCM 制度の深堀解説		
14:20-14:35	方法論の考え方 ✓ 基本的な考え方、特徴 ✓ 方法論開発における留意点	株式会社三菱総合研究所 エネルギー・サステナビリティ事業本部 参与 山口 建一郎
14:35-14:50	MRV の考え方 ✓ TPE(第三者機関)によるバリデーション、ベリフ イケーションの説明、MRV の重要性	一般社団法人 日本能率協会 地球温暖化対策センター センター長 鈴木 健司
14:50-15:00	パリ協定 6 条について ✓ 概要・COP29 での交渉結果	経済産業省 イノベーション・環境局 GX グループ 地球環境対策室 係長 中山 雄一郎
15:00-15:10	質疑応答	
15:10-15:20	休憩	
セッション 3 JCM の今後について		
15:20-15:35	クレジット動向と世界全体の取組 ✓ 各国の取組・動向 ✓ 民間企業の取組・動向	株式会社三井物産戦略研究所 国際情報部 シニア研究フェロー 本郷 尚
15:35-15:50	JCM クレジットの活用について ✓ GX-ETS 及びクレジット取引の現状と今後 ✓ 更なる JCM の活用に向けた展望	経済産業省 イノベーション・環境局 GX グループ 地球環境対策室 地球環境問題交渉官 木村 範尋
15:50-16:05	ディスカッションおよび質疑応答	
閉会		
16:05-16:10	閉会挨拶	経済産業省 イノベーション・環境局 GX グループ 地球環境対策室 地球環境問題交渉官 木村 範尋
ネットワーキング		
16:10-		